

## フレッシュ・ドリーム・サッカークラブ



フレッシュ・ドリーム・サッカークラブは、女性だけのサッカーチームです。選手は、中学生から50代後半まで、保育士に専業主婦、公務員に会社員と、さまざまな年代や職種の凛々しく強く美しい女性たちが、炎天下の日も、雪降る日も集まってサッカーをしています。学生時代に陸上、体操、卓球、バスケ、バレー、ハンド、ソフトボール、剣道などをしてきた女性たちが、サッカーに出会い取り憑かれてしまいました。直射日光は肌には悪いし、生傷はたえないけれど、もうみんなサッカーなしには生きていけません。週に1度はボールを蹴っとばしたい、思いっきり走りたい、子どものように汗まみれ泥まみれになってはじけたいという方はぜひご参加ください。少年サッカーのお世話や応援をされていて、自分がしたくなったという方も大歓迎（メンバーの多くはこのパターンです）。サッカーが大好きだったら、蹴る、とめる、運ぶから始めて、すぐに一緒にゲームができるようになりますよ。

### ★ データ ★

- ◆ 名 称 / フレッシュ・ドリーム・サッカークラブ
- ◆ 連絡先 / 富田 097-544-0755



### 貸し出し本紹介

#### 「デートDVってなに？Q&A」

日本DV防止・情報センター 編著 / 解放出版社



DVは親密な2人の間で起こる人権侵害。特に関心が高まっている若い世代のデートDVを、特徴や背景、事例も含めた被害の実態、防止や支援のありかたなどをQ&Aでわかりやすくまとめた入門書。

#### 「男性保育士物語」

小崎 恭弘 著 / ミネルヴァ書房



女性が向いていると思われがちな保育という仕事。本書は「男のくせに」「気持ちわるーい」などの声にもめげず、職業としての子育てに果敢に挑戦した一人の男性保育士の日常をいきいきと紹介します。

### 編集後記

先日「派遣労働の構造」と題した新聞記事を目にした。それは「同じ会社から同じ職場に派遣され、同じ仕事」をしても、男性の時給の方が女性より四百円高いという内容の記事だった。男女雇用機会均等法があるのに……。でも、現実には「女性だから」という理由だけで派遣労働職場の中にも差別構造が存在する。派遣と女性、二重に弱い立場で働かざるをえない現実がある。

(篠原)

殴るなどの身体的暴力だけでなく、束縛や脅しのような精神的暴力もDVなのだと知りました。最近では携帯電話が普及し、相手をより簡単に束縛することが可能になったようです。恋人は“自分の所有物ではない”という認識を持つことは、すごく大切なのだと感じました。今回のドゥマーンが、加害者・被害者両方への啓発につながれば良いと思います。

(高橋)

### 編集

篠原 俊幸 高橋 ひな子

男女共同参画推進室

TEL 537-5724

FAX 536-4044

メールアドレス

danjokyodo@city.oita.oita.jp